

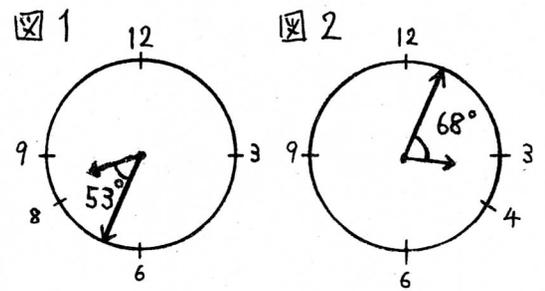
算数 その1 (4枚のうち)

15	受験番号
中	

1 次の各問に答えなさい。(式や考え方も書きなさい)

(1) 太郎君と次郎君は学校の帰りに駅で待ち合わせることにしました。2人の歩く速さは、太郎君は時速5km、次郎君は時速3kmです。2人は同時に学校を出ました。太郎君は一度駅を通り過ぎて、駅から250m先にある自分の家にかばんを置いてからすぐに駅へもどりました。次郎君は太郎君と同じ道を通って駅へ向かい、太郎君より1分早く駅に着きました。学校から駅までは何mですか。

(2) 1日にある決まった時間だけ遅れる時計があります。
ある日の8時30分には図1、15時10分には図2のようになっています。この時計が正しい時刻をさしていたのは、この日の何時何分ですか。



算数 その2 (4枚のうち)

15	受験番号
中	

- 2 あめとチョコレートが同じ個数ずつあります。ある日、クラスの生徒にあめを配りました。あめを全員に12個ずつ配るには71個足りないので、男子に9個ずつ、女子に11個ずつ配ったところ、6個余りました。また、男子は女子より7人多いそうです。

次の問に答えなさい。(式や考え方も書きなさい)

(1) クラスの生徒の人数は何人ですか。

(2) 次の日、チョコレートを配ろうとしたら、欠席した生徒が4人以上いました。何人かの生徒に8個ずつ配り、残りの生徒に10個ずつ配ったところ、55個余りました。チョコレートを8個もらった生徒の人数は何人ですか。考えられる場合をすべて答えなさい。

算数 その3 (4枚のうち)

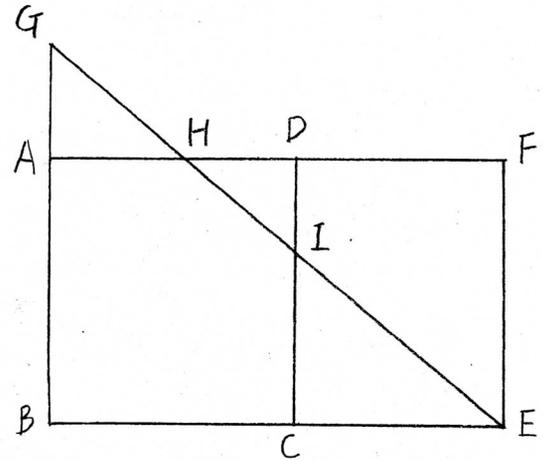
15	受験番号
中	

3 図1で、四角形ABCDと四角形DCEFはどちらも長方形で、 $AD = 10\text{cm}$ 、 $DF = 8\text{cm}$ 、 $AH = 6\text{cm}$ です。また、三角形AHGと三角形DHIの面積の差は 9cm^2 です。

次の問に答えなさい。(式や考え方も書きなさい)

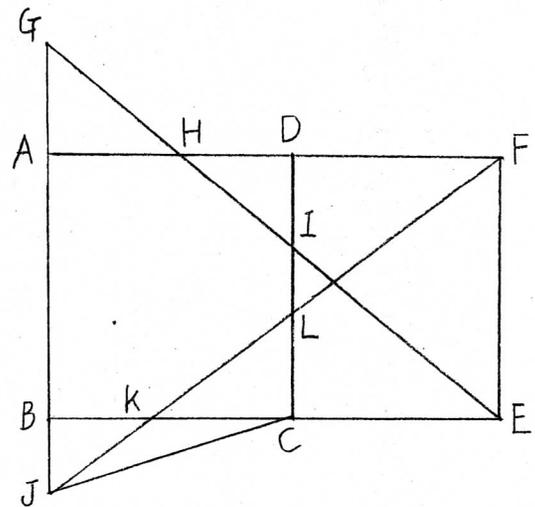
(1) ABの長さを求めなさい。

図1



(2) 図1にいくつかの線をかき加えたものが図2です。三角形CLJと三角形DLFの面積の和は 47.6cm^2 です。BKの長さを求めなさい。

図2



算数 その4 (4枚のうち)

15	受験番号
中	

4 2つの帯分数 $A\frac{C}{B}$, $D\frac{F}{E}$ について, A から F に次の規則で1から6までの整数をあてはめます.

(ア) A, B, C, D, E, F はすべて異なる.

(イ) B は C より大きく, E は F より大きい.

(ウ) $A\frac{C}{B}$ は $D\frac{F}{E}$ より大きい.

ただし, $1\frac{2}{4}$ のように約分ができるようなあてはめ方もよいことにします. ここで, 2つの帯分数について引き算の式 $A\frac{C}{B} - D\frac{F}{E}$ を考えます. 例えば, $6\frac{4}{5} - 3\frac{1}{2}$ や $5\frac{1}{2} - 3\frac{4}{6}$ などが考えられます.

次の問に答えなさい.

(1) $6\frac{\square}{5} - \square\frac{\square}{\square}$ となる引き算の式は何通りできますか.

次に, 引き算の式を実際に計算した答を考えます. 例えば, $6\frac{4}{5} - 3\frac{1}{2}$ の答は $3\frac{3}{10}$ です.

(2) 答が整数となる引き算の式を1通り見つけて, 右に書きなさい.

また, 答が整数となる引き算の式は, この場合を含めて何通りありますか.

(式) $\square\frac{\square}{\square} - \square\frac{\square}{\square}$

(3) 答が最も大きくなるような引き算の式を, 右に書きなさい.

(式) $\square\frac{\square}{\square} - \square\frac{\square}{\square}$

(4) 答が最も小さくなるような引き算の式を, 下に書きなさい.

(式) $\square\frac{\square}{\square} - \square\frac{\square}{\square}$